

ゆめ て ちょう
「夢の手帖」



ねん 1年	ぐみ 組	ばん 番
ねん 2年	ぐみ 組	ばん 番
ねん 3年	ぐみ 組	ばん 番

ねん 4年	ぐみ 組	ばん 番
ねん 5年	ぐみ 組	ばん 番
ねん 6年	ぐみ 組	ばん 番

なまえ
名前

はじめに

この小学生版キャリアノート「夢の手帖」は、滋賀県教育委員会が作成したものです。このキャリアノートは、各教科や道徳、総合的な学習の時間、特別活動等において活用し、キャリア教育を推進するための教材です。

この指導用については、児童用の活用の一例を示していますので、参考にさせていただきたいと思います。

すでに中学校および高等学校で御活用いただいている、中学生版キャリアノート・高校生版キャリアノートと同様に、各校の児童の状況に応じて適宜御活用いただき、キャリア教育の推進をお願いします。

平成 28 年 3 月

滋賀県教育委員会事務局学校教育課

「夢の手帖」とは

「夢の手帖」は、各教科や道徳、総合的な学習の時間、特別活動等において適宜活用し、キャリア教育を推進するための教材です。

この「夢の手帖」では、キャリア教育で育成すべき力「基礎的・汎用的能力」を児童にわかりやすいように、以下の4つの力で表しています。

自立して生きていく力を育む

I 自分を知ろう

(自己を理解し管理する力)

II よりよく行動しよう

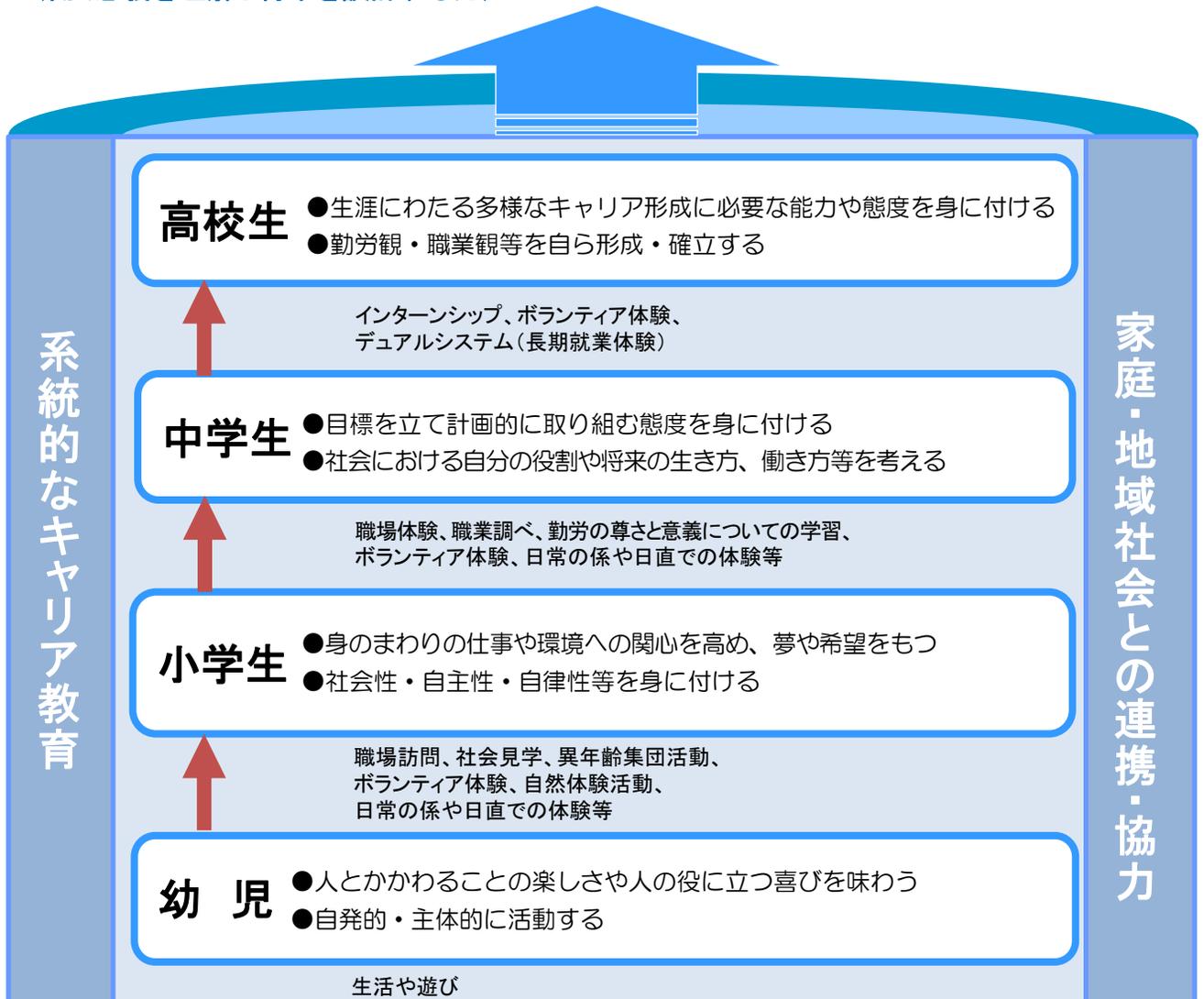
(課題を発見し・分析し計画的に対応する力)

III 未来を語ろう

(働く意義を理解し将来を設計する力)

IV みんなと仲良くなろう

(他者を理解し協働する力)



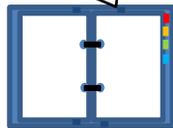
「夢の手帖」の効果的な活用について

- 子どもの実態や先生方の指導計画に合わせて、どのシートからも自由に使えるように作成しています。
- 活用したシートをファイリングして、小学1年生から6年生までの子どもたちの学びを振り返ることができるように構成しています。
- 小学生版、中学生版、高校生版の「夢の手帖」を計画的に活用することで、系統的なキャリア教育を推進するための一助となるように作成しています。
- 「夢の手帖」は、各校の児童生徒の実態に応じて、適宜修正が可能です。

子どもたちの成長を知るための手がかりとして、ファイルがあると便利です。



「夢の手帖」を活用して学んだことをファイルにとじていくことで、自分の学びを振り返ることができます。



小学校



中学校



高等学校



「夢の手帖」の活用例



*子どもの実態や先生方の指導計画に合わせて、各教科等で、自由にご活用ください。

○学級づくりがスタートした時に

- ともだちのさいんをみつめよう・みんなとあそぼう
- 班員で力を合わせよう

○長期の休み(夏休み等)に入る前に

- 1日のすごし方を考えよう

○校外学習を行う時に

- やまのこ体験・たんぼのこ体験
- 工場見学をしよう・公共施設の訪問計画

○学びを振り返る時や次年度の計画を練る時に

- 「〇年生」で自分ががんばりたいこと
- 中学生に向けて

○将来について考える時に

- 自分を知ろう・自分の長所を知ろう
- しょう来のゆめを語ろう
- 働く理由について考えよう

指導者用シートの特徴

6つの項目についての活用のポイントを示しています。

シートの活用場面

活用場面：地域について学ぶ時に

ねらい：地域にある仕事の工夫を知るために、自分たちが生活している地域にある仕事を調べる。

ち
地いきにある仕事を
さがそう

シートのねらい

めあて

めあての例：地域にある仕事を調べ、地域の人たちの生活を考えた町づくりのよさを感じよう。

ち
地いきにある仕事をさがそう！

めあての例



しごと みせ なまえ 仕事やお店の名前	しごと ない 仕事の内よう	みせ くふう お店の工夫

留意点

【留意点】

事前の家庭学習で地域の仕事を調べさせておくと、スムーズに学習に取り組むことができる。

進め方の例

【進め方の例】

- ①各項目について記入する。
- ②友だちと交流する。
- ③ふりかえりを行い、地域のよさについて深く考える。

ふりかえり

ふりかえりの例 ・お客さんのことを考えて仕事をしておられるんだな。
・家の近くのお店についても調べてみたい。

ふりかえりの例

【Ⅲ 未来を語ろう】

活用場面：よりよい学級づくりをしたい時に

ねらい：友だちと仲良くするために、みんなで楽しめる遊びを考える。

みんなと あそぼう

名

前

めあての例：みんなで たのしめる あそびを みつけよう。

めあて

みんなで たのしめる あそびを かこう！

みんなで たのしめる あそび

【進め方の例】

- ①学級みんなで遊ぶことを知る。
- ②自分の好きな遊びを、花びらに書く。
- ③隣の友達と書いたことを交流する。
- ④考えを出し合い、みんなで楽しく遊ぶには何がよいかを話し合う。
- ⑤ふりかえりを行い、自分だけでなく、他人のことを考えることが大切であることを考える。

みんなで
なにをして
あそぼうかな？



ふりかえり

- ふりかえりの例
- ・みんなのことをよくかんがえて あそびたい。
 - ・くらすみんなで なかよくなりた。

活用場面：将来について考える時に

ねらい：これからの成長への願いをもって、意欲的に生活することができるよう、自分がやってみたい仕事を友だちと交流する。

み^{らい}来のしごと

名^な

前^{まえ}

めあて

めあての例：いろいろなしごとがあることをしろう。また、じぶんでやってみたいしごとをか
んがえよう。

どんなしごとを
していますか？



しごとってたくさんあるんだね！

【進め方の例】

- ① 思いつく仕事を書く。
- ② やってみたい仕事を書く。
- ③ その理由を書いて交流する。

じぶんが
おおきくなったら
やってみたい
しごとは？

【留意点】

やってみたい仕事が見つからない児童には、自分の好きなことや得意なことから、考えるきっかけにしていく。



なぜ
やってみたいか
りゆうを
かこう

ふりかえり

ふりかえりの例

- ・わたしもおはなやさんになりたいとおもった。
- ・かんごさんのように、こまっているひとがいたらすぐたすけてあげたい。

活用場面：よりよい学級づくりをしたい時に

ねらい：自分たちの学級を楽しく豊かにするために、みんなで話し合い活動の工夫を見つけ出す。

かかりかつどう

係活動について

かんが

考えよう

組

番

月

日

名_な

前_{まえ}

めあて

めあての例：かかり活どうを見直し、工夫できることをみつけよう。

かかり係で、どんな仕事をしたら、みんなが喜んでくれるかな？



かかり なまえ か

係の名前を書こう

がんばってきたことを書こう

【留意点】

学級をよりよくしようとする気持ちが高まるように、がんばってきたことなど肯定的なことに視点をおいて、係活動を見なおさせる。

がっきゅう たの

くふう

かんが

学級を楽しくするために工夫できることを考えよう

【進め方の例】

- ① 係の名前を書く。
- ② がんばってきたことを考える。
- ③ 同じ係の友だちと交流する。
- ④ 学級を楽しくするための工夫を考える。
- ⑤ ふりかえりを行い、考えを深める。

ふりかえり

ふりかえりの例 ・ みんなでいっぱい工夫を考えることができた。
・ みんなにアンケートをとって、もっと楽しい新聞にしよう。

【Ⅱ よりよく行動しよう・Ⅳ みんなと仲良くなろう】

活用場面：地域について学ぶ時に

ねらい：地域にある仕事の工夫を知るために、自分たちが生活している地域にある仕事を調べる。

ち 地いきにある仕事を さがそう

	くみ 組	ばん 番	がつ 月	にち 日
名 な				
前 まえ				

めあて

めあての例：地域にある仕事を調べ、地域の人たちの生活を考えた町づくりのよさを感じよう。

ち 地いきにある仕事をさがそう！



しごと 仕事やお店の名前	しごと 仕事の内よう	みせ お店の工夫

【留意点】
事前の家庭学習で地域の仕事を調べさせておくと、スムーズに学習に取り組むことができる。

【進め方の例】
①各項目について記入する。
②友だちと交流する。
③ふりかえりを行い、地域のよさについて深く考える。

ふりかえり

ふりかえりの例 ・お客さんのことを考えて仕事をしてられるんだな。
・家の近くのお店についても調べてみたい。

活用場面：よりよい学級づくりをしたい時に

ねらい：学び合い、支え合い、共に育とうとする態度を身に付けるため、よりよいコミュニケーションについて話し合う。

コミュニケーション

たっじんの達人になろう

組	番	月	日
名			
前			

めあて

めあての例：相手の人がうれしい気持ちになる言葉がけや行動について考えよう。

じぶん かんが
自分だったらどうするか、考えよう！



	じぶん かんが 自分の考え	とも かんが 友だちの考え
口げんかした友だちと仲直りする時・・・。		<p>【留意点】</p> <p>多様な子どもの意見を板書等で分類して、相手の立場に立った行動をするには、「表情」「スキンシップ」「話を聞く」「言葉がけ」があることを理解させる。</p>
いつもより元気がない友だちがいたら・・・。		
ろうかのゴミを拾っている友だちがいたら・・・。		

【進め方の例】

- ①自分の考えを書く。
- ②グループで考えを交流する
- ③コミュニケーションの達人になるために必要なことを書く。
- ④ふりかえりを行い、自分の行動を見直す。

たっじん ひつよう か
コミュニケーションの達人になるために必要なことを書こう

ふりかえり

ふりかえりの例

- ・自分には思いつかない考えを知った。
- ・ろうかのゴミを拾っている友だちがいたら、私も手伝いたい。

活動場面：将来について考える時に

ねらい：自分の将来について考えるきっかけとして、なぜ働くのかを友だちと考え合う。

はたら りゆう
働く理由について
かんが
考えよう

組	番	月	日
名			
前			

めあて

めあての例：友だちの考えも参考にしながら、何のために働くのかについて自分の考えをもつ。

はたら りゆう
働く理由についてあてはまるものに○をつけよう



		思う	思わない	わからない	その理由
1	お金がたくさんもらえる仕事に就きたい。				
2	人の役にたつ仕事がしたい。				
3	休みの日が多い仕事がしたい。				
4	みんなに認められる仕事に就きたい。				
5	自分にとって好きなことができる仕事に就きたい。				

【進め方の例】
①各項目について、○を付けて、その理由を書く。
②○を付けた中で、一番大切なものを選び、その理由を書き、友だちと交流する。
③ふりかえりを行い、考えを深める。

みんなの意見を聞いて、一番大切に思う理由は何かな？

ばんごう 番号	りゆう 理由
------------	-----------

【留意点】
児童が考えを十分に広げ、自分の考えの変容をつかめるように、全体の交流をゆっくりと行わせる。

ふりかえり	<p>ふりかえりの例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く理由は、人によってすいぶんちがうことがわかった。 ・もっとたくさんの意見を聞いて、働くことについて考えてみたい。
-------	---

【Ⅲ 未来を語ろう】